

## 北海道の山岳トイレ問題の展望

小枝 正人（山のトイレを考える会）

### 1. はじめに

この1年間は2011年3月11日に起きた東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所壊滅という巨大大事象の前に、なすすべもなく時間が過ぎていった。いまだ復旧も道半ばにも至らず、山岳環境問題へ意識を向ける力もなかなか湧いてこない。それでも少しずつ自分達ができること、考えられることをなさねばならないと思う。第13回山のトイレを考えるフォーラム開催のことも、その一つだと思えるようになってきた。

私達、山のトイレを考える会が13年間も活動しながら北海道の山岳トイレ問題に具体的改善を見いだせないのは、何が問題だったのだろうかと自問する。活動の仕方が間違っているのではないかと悩みながら時が過ぎてきた。

### 2. 本州での山岳トイレ問題・この一年間の出来事

#### 1) 2011年度の山岳トイレ整備補助事業

1999に創設された「山岳環境等浄化・安全対策事業費補助制度」（通称：山岳トイレ補助制度）は、行政事業レビューの廃止判定を受け、2010年度をもって廃止となった。環境省はこれを受けて、有識者をメンバーにした山岳地域環境保全対策検討会を開催（3回）した。行政事業レビューの議論を踏まえた検討を行い、2011年度から新たに「山岳環境保全対策支援事業」が創設された。2011年度の補助事業費総額は1億7千5百万円（1/2補助分の総額）である。

平成23年9月12日付けの環境省からの報道発表資料によると次の通りである。

表. 1 交付決定表にある2事業者については「決定」。表. 2 交付予定表の事業者については、事業者から補助金の交付手続きが整い次第、交付決定とするとのこと。

表. 1 平成23年度 山岳環境保全支援事業 補助事業者交付決定表

地域協議会等名	補助事業者	山小屋等名	公園名	県名	補助金額(千円)
立山黒部環境保全協会立山支部	佐伯信春	剣御前小屋	中部山岳国立公園	富山県	21,160
立山黒部環境保全協会立山支部	佐伯満寿男	ロッジ立山連峰	中部山岳国立公園	富山県	56,100

表. 2 平成23年度 山岳環境保全支援事業 補助事業者交付予定表

地域協議会等名	補助事業者	山小屋等名	公園名	県名	補助金額(千円)
白山山岳環境対策地域協議会	中川石雄	白山室堂山小屋	白山国立公園	石川県	—
御嶽山地域協議会	田ノ上徳延	一の又行者小屋	御嶽県立公園	長野県	—
御嶽山地域協議会	向井脩一	石室山荘	御嶽県立公園	長野県	—
御嶽山地域協議会	新井龍雄	御嶽頂上山荘	御嶽県立公園	長野県	—
木曾駒ヶ岳地域協議会	清水靖夫	駒ヶ岳頂上山荘	中央アルプス県立公園	長野県	—

ただし、この山岳環境保全支援事業も平成 23 年行政事業レビューでは、「本来早期に結論を出すべき今後の費用負担のあり方の検討を先送りにし、旧事業の全ての補助対象を時限的な措置との名目で補助し続けることになりかねない。行政事業レビューの評価結果を踏まえた対応がなされているとは言い難い」との指摘を受けた。平成 24 年度の補助事業枠は平成 23 年度に比べて半減するとの懸念が出ている。

## 2) 自然地域トイレし尿処理技術セミナーの開催

環境省主催にて 2012 年 2 月 20 日に京都教育文化センターで開催された。環境省が所轄して実施している「環境技術実証事業」のうちの「自然地域トイレし尿処理技術分野(平成 21 年度迄は山岳トイレ技術分野と呼んだ範囲)」について技術の理解を深めてもらうために、実施されている。広く全国から自治体、山小屋関係者、トイレメーカー等が 70 名近く参加した。当日のテキストとして「自然地域トイレし尿処理技術ガイドブック」が発刊配布され説明に使用された。このガイドブックは、これまでに行われてきた実証事業の成果をもとに基礎的な情報や留意する事項を紹介する手引きとして作成されたものである。現在の「山岳トイレ技術」について整理された情報としては最も新しく、実際に即した内容である。

個人的な感想では、北海道のように無人の避難小屋の(山岳)トイレ、(管理人がいない)野営指定地に適する(山岳)トイレについて、安心して適用できるし尿処理技術は(今のところ)無い。唯一、土壌処理方式だけが今のところ(必要な配慮をしたうえで)適用できる可能性があると考えている。

## 3) 総合的山岳環境保全対策推進事業に係わる検討会

環境省が主催して、7名の有識者を検討会委員メンバーにして 2011 年 12 月 27 日に第 1 回目が開催されスタートした。全国の国立公園等の山岳地域を対象にして、登山道、トイレなどの公園施設に係わる整備水準、管理体制等を決定するためのガイドラインを検討することを目的としている。

今後発表される検討結果(中間報告等も含む)、作成されるガイドライン内容等に注目していきたい。

## 3. 北海道の山岳トイレ問題への展望

そもそも北海道での問題は、本州での問題と違うと言いたい。本州では山小屋付帯の山岳トイレ問題や、その処理技術、山小屋付帯山岳トイレを整備する際の補助事業の有り方、建設費・補助金額などが話題や検討課題になって、話題はその枠からは出られていない。

北海道の山岳トイレ問題は、民間の山小屋付帯の山岳トイレの問題は無く、国立公園内の当然整備されていてしかるべき(公衆)トイレの問題である。改善の議論・検討の対象は、本州のような(商業的な)民間の山小屋付帯のトイレ問題ではないのである。

国立公園基本計画に定める検討案を提示する役割は誰にあるのかは明確である。しかし、所轄の行政へ要望や請願(署名と共に)を一方通行でひたすら行っても改善の実効

は出なかった。行政(環境省や北海道や地元自治体)と地元山岳団体等、その他の関係者が信頼関係に裏打ちされた意見交換や検討会、協働することを通じてのみ山岳環境問題の改善は前進する。協働の仕組みを实践されている東北の環境省羽黒自然保護管事務所、地元山岳会・NPO法人・有志の方々が協働して、飯豊・朝日連峰の保全活動で実績をあげられている。北海道の私達も良いお手本として参考に協働活動を実現したいものである。

#### 1) 既に懸案事項となって久しい山岳環境問題の展望

##### ①大雪山黒岳のバイオトイレ能力不足問題

いろいろ検討はされているが、問題の解決策を見いだせず所轄の上川総合振興局の担当者が苦勞しておられる。1シーズンに5回もおがくずの交換を行わなければならない状況が続いている。上川総合振興局の担当者だけに問題を押しつけておかないで、なんとか関係者で苦勞と解決策を見いだすところは出来ないものだろうか。

詳細の報告を本資料集に山のトイレを考える会の仲俣より報告しているので、参照願いたい。

##### ②幌尻山荘のバイオトイレの問題

詳細報告が本資料集に日高山脈ファイクラブの高橋氏より寄稿されている。関係者は、登山者の協力をあおぎながら、まさに苦闘と言ってよい状況(人力による担ぎ降ろし)で、永きにわたって御苦勞をされている。本当に感謝を申し上げたい。

個人的意見は、高橋氏が提唱する案に賛同する。ボランティアに頼る方法を何時までも続けるのではなく、幌尻山荘の利用料をアップして利用する登山者に応分の負担(現状が安すぎる)をお願いし、いずれその費用で担ぎ下ろしを外部委託する方法を導入されたら良いように考える。

#### 2) 北海道で新たに進む環境配慮型の山岳トイレ導入の検討

羊蹄山避難小屋の建替の検討(羊蹄山避難小屋整備基本計画検討会)に伴い、付帯トイレの検討も進み「土壌処理方式」に決定したようである。画期的であるのは、環境省北海道地方環境事務所HPで情報公開を行いながら検討実施がなされたことである。

近い将来、必ず必要となる大雪山・忠別岳避難小屋改修及びトイレ棟改修、ヒサゴ沼避難小屋改修及びトイレ棟改修に際してもぜひ、同様の情報開示しながら検討を行って欲しい。

#### 3) 知床・羅臼岳での携帯トイレ導入は、導入開始後、必ず評価の実施が必要である。

注意深く見ていきたい。

#### 4. 山岳環境問題議論の基礎となる登山者数データの重要性

本年も、継続した経年変動登山者数というデータの重要性を訴えている「風の便り工房」の佐藤文彦氏より提供された資料を、表3 大雪山系登山者数経年変化 に示す。大雪山の登山者数はゆっくりと漸減しているのである。 以上

表. 3 大雪山系登山者数の経年変化

	H5年	H6年	H7年	H8年	H9年	H10年	H11年	H12年	H13年	H14年	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年
黒岳(七合目)	46,097	44,944	43,783	42,562	42,818	42,510	38,202	36,730	33,820	34,324	34,903	33,282	25,857	27,592	25,597	26,764	24,100	18,740	15,807
黒岳石室(泊)	—	—	—	—	—	—	—	—	1,379	1,428	1,285	1,259	1,150	—	—	—	—	—	—
赤岳(銀泉台)	15,077	13,853	16,039	15,142	16,609	15,509	15,677	14,514	12,937	16,044	18,862	20,149	17,752	18,392	17,876	15,489	16,364	12,104	11,661
緑岳(高原口)	—	1,500	—	—	4,242	3,188	3,958	4,758	3,394	2,223	2,500	3,405	3,298	4,111	3,521	2,706	3,371	2,462	2,600
高原温泉沼コース	—	—	8,984	8,631	10,704	9,237	8,030	10,389	11,433	14,810	20,310	19,670	14,000	11,111	10,436	7,864	8,405	5,356	4,648
白雲岳小屋泊	—	—	1,532	1,551	1,812	1,425	1,367	1,476	1,399	1,163	1,310	1,289	1,249	1,358	1,603	1,466	1,372	1,464	13,011
白雲岳テント泊	—	—	1,811	1,820	1,958	—	—	1,614	1,543	1,223	1,563	1,357	1,162	860	1,048	999	696	746	954
旭岳山麓駅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5,167	2,426	2,770	979	5,935	5,938	5,107	1,573	2,175	2,152
旭岳山頂駅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8,935	3,416	5,498	6,973	7,138	5,305	4,694	7,330	8,489	9,487
旭岳登山口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	695	1,088	3,195	1,970	5,099	1,110	603	802	861	831
沼の原(クちゃん)	1,713	1,858	2,537	1,849	1,998	2,224	1,719	1,460	1,339	1,150	1,721	1,251	1,012	1,079	1,129	1,354	824	517	—
ユニ石狩	531	531	710	814	1,029	1,098	1,193	856	1,175	1,081	740	698	993	914	899	908	951	937	574
愛山溪登山口	—	—	—	5,287	5,191	3,476	2,754	1,823	3,152	3,005	2,963	3,726	2,483	2,283	2,450	1,979	—	1,026	736
雲井ヶ原	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,335	677	1,189	546	598	432	420	340	158	158
トライツ(短縮)	—	—	—	549	651	214	1,666	1,630	1,520	—	2,646	2,783	2,362	2,591	2,341	2,564	2,404	2,414	2,337
十勝岳(望岳)	—	—	—	—	15,475	28,162	15,667	13,929	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
富良野岳/二段山	—	—	—	—	15,474	17,360	16,695	13,929	10,539	12,021	9,802	11,464	11,811	9,736	—	7,646	7,703	7,179	5,964
ニペソツ山	—	—	—	—	—	—	—	574	—	—	798	794	795	574	419	503	445	416	408
カペパツケ山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	255	339	180	178	75
石狩岳(ソチナイダ)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	239	218	321	221	195	222	173	21
白雲山	—	—	—	—	—	—	—	—	2,560	2,429	2,028	2,354	1,468	—	—	—	3,568	2,836	3,567
ニセイカ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,181
浮島湿原	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,056
芦別岳																		1,094	1,149

データは、「風の便り工房」;佐藤文彦氏による。登山口の登山届け集計による。